



# 平成21年3月期 第3四半期

平成20年4月1日～平成20年12月31日

－ 補足資料 －

平成21年1月30日(金)

(2326)デジタルアーツ株式会社

# 売上区分変更について

---

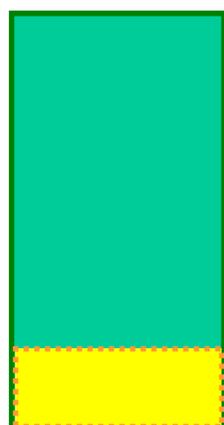
*DigitalArts.*

# 売上区分変更について

- 売上を「ソフトウェア部分」と「保守サポート部分」で区別して計上しております。
  - ソフトウェア部分と保守サポート部分を区別して顧客に提供する体制が整ったことによります。
  - 平成20年3月期より開始し、平成21年3月期は本格的に通年で適用となります。
  
- 詳細
  - ソフトウェア部分の売上は、従来通り**販売した時点で売上計上**。
  - 保守サポート部分の売上は、**契約月数で案分し売上計上**。  
販売時点では売上計上せず、製品利用契約期間で案分し、月単位で順次売上計上していく。
  
- 平成21年3月期は本格的にこの会計区分変更が適用となるため、**販売済の保守サポート部分については、販売時点での売上計上はされず、同額が将来の売上を増加させる**。

# 売上区分変更による計上方法について(図説)

## 売上区分開始前



契約高 = 売上高



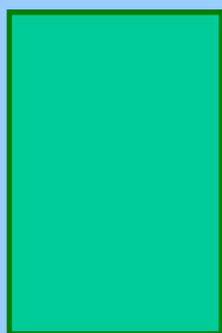
ソフトウェア部分



保守サポート部分

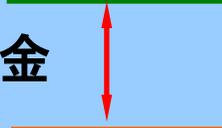
※サポートおよびデータアップデート

## 売上区分開始後



売上高

前受金



t月

t+1月

t+2月

t+3月

t+4月

t+5月

...



...

翌月以降の  
売上高

# 平成21年3月期 第3四半期決算サマリー

---

DigitalArts.

# 平成21年3月期 第3四半期決算ハイライト

## ➤ 企業向け市場で売上は前年同期を上回る

- 閲覧制限にとどまらず、内部統制や情報漏洩対策への関心は継続的に高い
- アクセスログの分析・保管の面で「i-FILTER Ver.7」の販売が好調に推移し、POP対応やファイルの自動ロック機能などを追加した「m-FILTER Ver.2」も好評

## ➤ 公共向け市場で売上は前年同期並み

- セキュリティ対策が未整備な教育機関への販売を推進
- IT化を進め、情報漏洩対策に積極的な地方自治体や官公庁への販売を推進

## ➤ 家庭向け市場で売上が前年同期を上回る

- 政府のフィルタリングを主軸とした有害情報対策の取り組みの強化や法律の成立にともない、関連事業者のフィルタリングソフトウェアやサービス採用の検討が進行
- 家庭向けWebフィルタリングソフトウェア「i-フィルター 5.0」を大手家電量販店の店頭販売を 始めとした販売活動を推進し、販売が堅調に推移

## ➤ 市場ニーズ拡大に向けた体制強化を実行

- 販売パートナーとの関係強化に向けたマーケティング人材の強化
- 業務拡大に向けた各営業拠点の営業人材の強化
- 多様な製品開発に向けた開発人材の強化

# 平成21年3月期 第3四半期決算サマリー(連結P/L)

平成21年3月期第3四半期連結売上高(保守サポート売上高区分後)は、  
**13億2千5百万円**(対前年同期増減率約11%)、営業利益は**4億8百万円**(対前年同期増減率約1%)  
 となりました。

(単位:百万円)

連結	平成20年3月期		平成21年3月期			
	第3四半期(実)		第3四半期(実)			
	保守サポート売上高 区分前	保守サポート売上高 区分後	保守サポート売上高 区分前	対前年同期 増減率	保守サポート売上高 区分後	対前年同期 増減率
売上高	1,198	1,193	1,448	20.9%	1,325	11.1%
営業利益	409	404	531	29.9%	408	1.0%
経常利益	409	404	533	30.4%	410	1.6%
当期純利益	231	226	347	50.0%	224	-1.0%

注:保守サポート売上高区分前の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益はプロフォーマベースのものです。  
 税金費用についても会計上の税金費用を適用しております。

※ 保守サポート売上高区分前:販売した保守料売上を含む売上(プロフォーマベース)

※ 保守サポート売上高区分後:保守料売上を除いた売上(会計上の数値)

## 参考)平成21年3月期 第3四半期決算サマリー(単体P/L)

平成21年3月期第3四半期単体売上高(保守サポート売上高区分後)は、**12億8千8百万円**(対前年同期増減率約11%)、営業利益は**4億3千万円**(対前年同期増減率約1%)となりました。

(単位:百万円)

連結	平成20年3月期		平成21年3月期			
	第3四半期(実)		第3四半期(実)			
	保守サポート売上高 区分前	保守サポート売上高 区分後	保守サポート売上高 区分前	対前年同期 増減率	保守サポート売上高 区分後	対前年同期 増減率
売上高	1,157	1,152	1,407	21.6%	1,288	11.8%
営業利益	428	422	549	28.5%	430	1.8%
経常利益	432	427	552	27.7%	433	1.4%
当期純利益	254	249	371	45.6%	251	0.9%

注:保守サポート売上高区分前の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益はプロフォーマベースのものです。  
税金費用についても会計上の税金費用を適用しております。

※ 保守サポート売上高区分前:販売した保守料売上を含む売上(プロフォーマベース)

※ 保守サポート売上高区分後:保守料売上を除いた売上(会計上の数値)

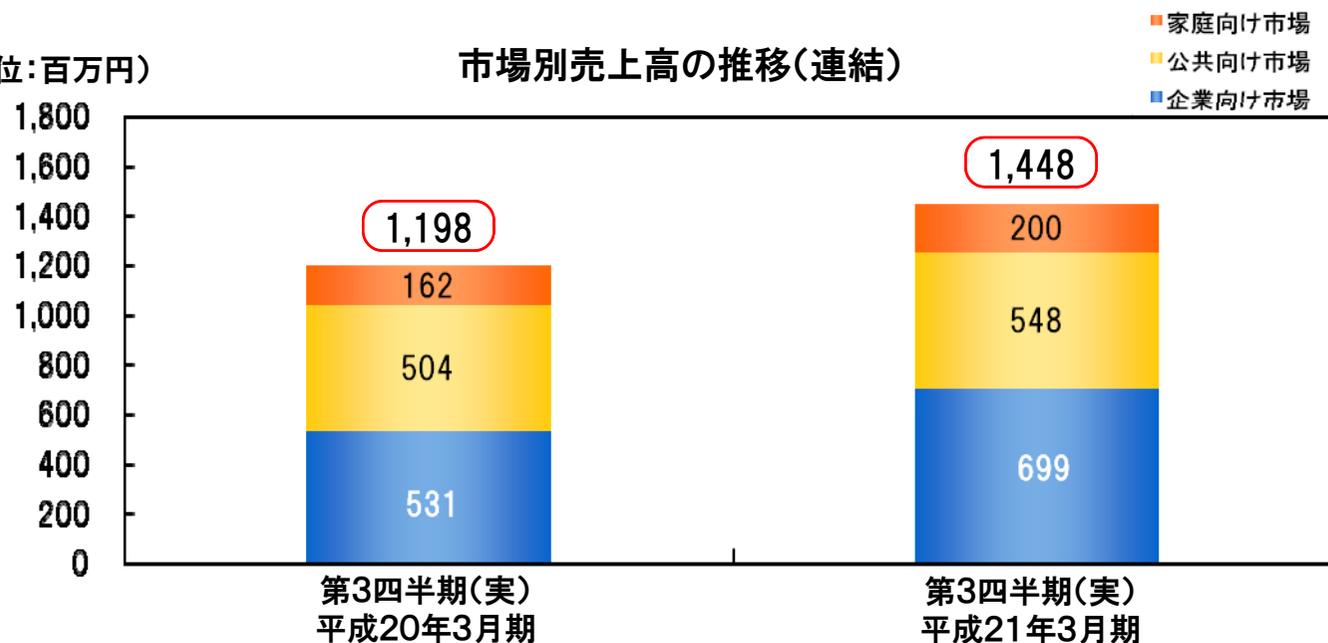
# 平成21年3月期 第3四半期市場別売上高(連結) -売上高区分前-

(単位:百万円)

連結	平成20年3月期	平成21年3月期	
	第3四半期(実)	第3四半期(実)	対前年同期増減率
企業向け市場	531	699	31.8%
公共向け市場	504	548	8.6%
家庭向け市場	162	200	23.7%
合計	1,198	1,448	20.9%

(単位:百万円)

市場別売上高の推移(連結)



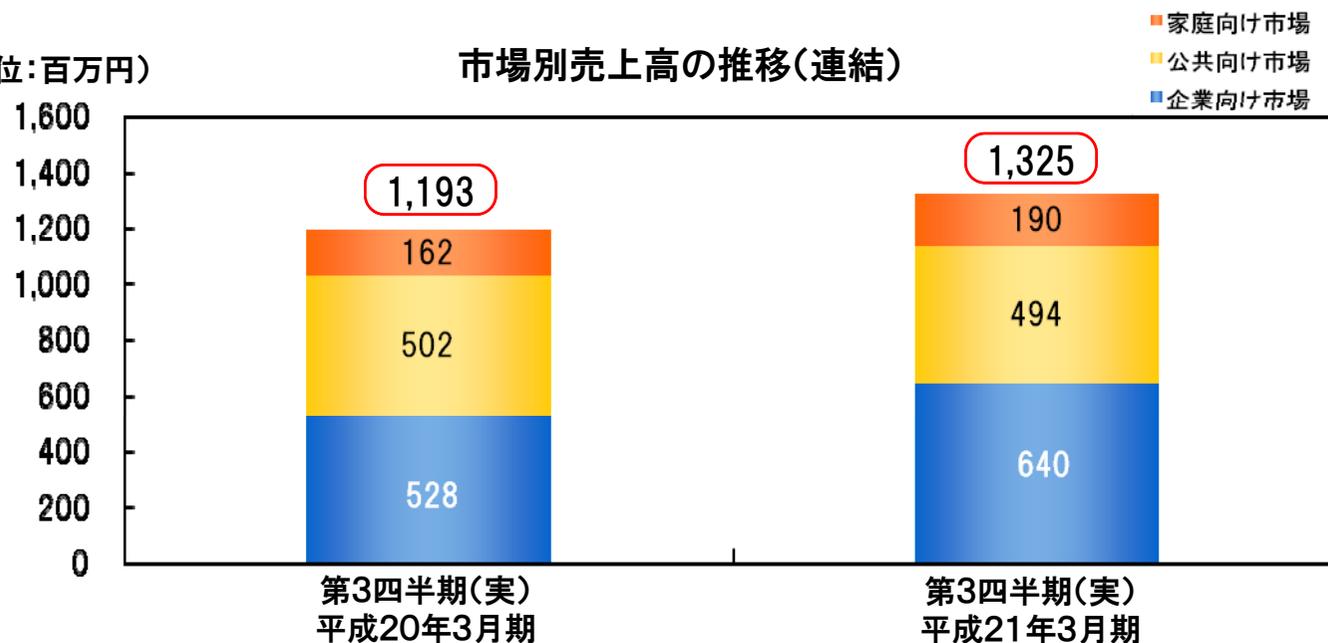
# 平成21年3月期 第3四半期市場別売上高(連結) -売上高区分後-

(単位:百万円)

連結	平成20年3月期	平成21年3月期	
	第3四半期(実)	第3四半期(実)	対前年同期 増減率
企業向け市場	528	640	21.3%
公共向け市場	502	494	-1.6%
家庭向け市場	162	190	17.2%
合計	1,193	1,325	11.1%

(単位:百万円)

市場別売上高の推移(連結)



# 平成21年3月期 業績予想

---

*DigitalArts.*

# 平成21年3月期 業績予想サマリー(連結)

平成21年3月期通期連結売上高(保守サポート売上高区分後)は、  
**18億7千万円**(対前年同期増減率約10%)、**営業利益は6億8千5百万円**(対前年同期増減率約10%)  
 の見通しです。

本平成21年3月期通期連結業績予想は、平成20年3月期決算短信(平成20年5月14日)開示  
 情報から、変更しておりません。今後、何らかの変化がある場合は、適切に開示して  
 まいります。

(単位:百万円)

連結	平成20年3月期実績		平成21年3月期予想			
	保守サポート売上高 区分前	保守サポート売上高 区分後	保守サポート売上高 区分前	対前年同期 増減率	保守サポート売上高 区分後	対前年同期 増減率
売上高	1,754	1,700	2,030	16%	1,870	10%
営業利益	676	622	845	25%	685	10%
経常利益	676	623	846	25%	686	10%
当期純利益	403	349	537	33%	377	8%

注:保守サポート売上高区分前の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益はプロフォーマベースのものです。  
 税金費用についても会計上の税金費用を適用しております。

※ 保守サポート売上高区分前:販売した保守料売上を含む売上(プロフォーマベース)

※ 保守サポート売上高区分後:保守料売上を除いた売上(会計上の数値)

## 記述に関するご注意

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち歴史的事実でないものは、将来の見通しに対する記述であり、当社経営陣が現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、環境等の変化により大きく見通しの変動する可能性があります。

本プレゼンテーションの基本的な数値の記載は、一部を除き百万円未満を切り捨てて表示しております。

デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、アイフィルター/i-フィルター/i-FILTER、m-FILTERは デジタルアーツ株式会社の登録商標です。